

# 出生届

\* 出生届を提出する日  
平成〇〇年 5月 20日届出

(あて先) 静岡県焼津市長

受理 平成 年 月 日	発送 平成 年 月 日					
第 号						
送付 平成 年 月 日	長 印					
第 号						
書類調査	戸籍記載	記載調査	調査票	附 票	住民票	通知

\*子の名は特に丁寧に記載してください。

**記入の注意**  
鉛筆や消えやすいインキで書かないでください。  
子が生まれた日からかぞえて14日以内に出してください。  
届書は、1通でさしつかえありません。

\*子の名に使える文字  
・常用漢字  
・人名用漢字  
・かたかな  
・ひらがな

(1) 子の氏名 (外国人のときはローマ字を付記してください)	みなと 氏 いちろう 名 港 一郎	父母との続柄	<input checked="" type="checkbox"/> 嫡出子 <input type="checkbox"/> 嫡出でない子
(2) 生まれたとき	平成 〇〇年 5月 15日	時間	<input checked="" type="checkbox"/> 午前 10時 36分 <input type="checkbox"/> 午後
(3) 生まれたところ	静岡県焼津市道原 1000番地		
(4) 住所 (住民登録をすところ)	静岡県焼津市本町 2丁目 16番地 32号 (住所の方書) マンションやいづ 601		
(5) 父母の氏名 (子が生まれたときの年齢)	父 港 誠一 昭和 〇年 7月 20日(満 23歳)	母 港 愛子 昭和 〇年 3月 8日(満 22歳)	*世帯主からみた続柄 世帯主の氏名 港 太郎 世帯主との続柄 子の子
(6) 本籍 (外国人のときは国籍だけを書い)	静岡県焼津市宗高 900番地		
(7) *子の父母が同居を始めたとき	平成 〇〇年 10月 (結婚式をあげたとき、または、同居を始めた) ときのうち早いほうを書いてください		
(8) 子が生まれたときの世帯のおもな仕事	<input type="checkbox"/> 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 <input type="checkbox"/> 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 <input type="checkbox"/> 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input checked="" type="checkbox"/> 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 <input type="checkbox"/> 6. 仕事をしている者のいない世帯		

\* 戸籍に記載される続柄  
長男・二男・三男などと記載されます。  
  
□には、あてはまるものに☑のようにしるしをつけてください。  
  
\* 住所と同一とは限りません。  
筆頭者の氏名には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。  
  
届け出られた事項は、人口動態調査(統計法に基づく基幹統計調査、厚生労働省所管)にも用いられます。

# 出生証明書

医師、助産師等が証明するものとなります

子の氏名	*空欄で結構です。		男女の別	<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
生まれたとき	平成 〇〇年 5月 15日	時間	<input checked="" type="checkbox"/> 午前 10時 36分 <input type="checkbox"/> 午後	
出生したところの種類	<input checked="" type="checkbox"/> 1 病院 <input type="checkbox"/> 2 診療所 <input type="checkbox"/> 3 助産所 <input type="checkbox"/> 4 自宅 <input type="checkbox"/> 5 その他			
出生したところ及びその種別	出生したところ	焼津市道原1000番地		
	(出生したところの種別1~3) 施設の名称	焼津市立総合病院		
(11) 体重及び身長	体重	3035	グラム	身長 50.1 センチメートル
(12) 単胎・多胎の別	<input checked="" type="checkbox"/> 1 単胎 <input type="checkbox"/> 2 多胎 (子中第 子)			
(13) 母の氏名	港 愛子	妊娠週数	満 38週 4日	
(14) この母の出産した子の数	出生子(この出生子及び出生後死亡した子を含む)	2 人		死産児(妊娠満22週以後)
		0 胎		
(15) ① 医師 2 助産師 3 その他	上記のとおり証明する。 平成 〇〇年 5月 17日 (住所) 焼津市道原1000番地 (氏名) ○ ○ △ △ 印			

**記入の注意**  
夜の12時は「午前0時」、昼の12時は「午後0時」と書いてください。  
  
体重及び身長は、立会者が医師又は助産師以外の方で、わからなければ書かなくてもかまいません。  
  
この母の出産した子の数は、当該母又は家人などから聞いて書いてください。  
  
この出生証明書の作成者の順序は、この出生の立会者が例えば医師・助産師ともに立ち会った場合には医師が書くように1、2、3の順序に従って書いてください。

## 特に注意してください !!

- 届出人欄に記載するのは窓口にお越しになる方ではなく、生まれたお子さんのお父さんまたは、お母さんです。
- おじいちゃん、おばあちゃんなどが、窓口にお越しになる場合でも、届出人欄に生まれたお子さんのお父さんまたは、お母さんが押印した出生届書をお持ちください。
- 届出人欄にお父さん、お母さんの署名押印がない場合は、届出ができませんのでご注意ください。

届出人	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 父母 <input type="checkbox"/> 2. 法定代理人 ( ) <input type="checkbox"/> 3. 同居者 <input type="checkbox"/> 4. 医師 <input type="checkbox"/> 5. 助産師 <input type="checkbox"/> 6. その他の立会者 <input type="checkbox"/> 7. 公設所の長
住所	(4) 欄に同じ
本籍	(6) 欄に同じ
署名	港 誠一 印 昭和 〇年 7月 20日 生

子の父または母が、まだ戸籍の筆頭者となっていない場合は、新しい戸籍がつくられますので、この欄に希望する本籍を書いてください。  
  
届出人は、原則として子の父または母です。届出人が署名押印したあと届書を持参する方は親族、その他の方でもかまいません。

**出生届の際の持ち物**

- 出生届 (届出人欄にお父さん、またはお母さんが署名、押印したもの)
- 届出人の印鑑 (出生届に押印したもの)
- 母子手帳  
※母子手帳内の出生届出済証明欄に証明させていただきます。  
お持ちにならないと出生届ができないという訳ではありません。

\*子の出生にともなう児童担当での手続き (児童手当や子ども医療費等) が別途、必要となりますのでご確認ください。

事件簿番号

連絡先 電話 ( 〇〇〇 ) △△△△ 番  
自宅 勤務先・呼出 方